

YOSANO

広報よさの

No.81



●今月の表紙

第5回与謝野町駅伝競走大会(10月7日撮影)

●主な記事

02 全国消防操法大会

04 平成23年度決算

2012

11

がんばってます！消防団 ワイド

与謝野町消防団が 全国消防操法大会 に出場しました！



■出場団員紹介

- 指揮者 中島義記 (なかしまよしき)
- 1番員 金谷 豪 (かなや たけし)
- 2番員 植田道則 (うゑだみちのり) (前列左)
- 3番員 堀尾知弘 (ほりおとむひろ) (前列右)
- 4番員 吉田啓介 (よしだ けいすけ)
- 補助員 吉田真也 (よしだ しんや)

野田川第5分団が全国大会に挑戦！

与謝野町消防団が10月7日に東京都有明の臨海広域防災公園で開催された「第23回全国消防操法大会」に京都府の代表として出場しました。

操法大会とは、消防団員としての技術向上を測ることを目的に、士気の旺盛さと規律、そして迅速かつ的確に消防ポンプやホースなどを操作して放水し、的となる火点をいかに素早く倒すことができるかを競う大会です。

この全国大会出場は与謝野町消防団として平成18年

以来2回目。8月5日に丹波自然運動公園で開催された京都府消防操法大会で与謝野町消防団の代表として出場した野田川第5分団が、見事優勝し、全国大会の切符を勝ち取りました。

町の大会、府の大会、そして全国大会へと、5月の連休明けからの長い期間にわたり、週3回以上の訓練を積んできた要員たち。その成果を発揮するべく、全国大会という大舞台に挑みました。

堂々たる操法を披露しました！

全国大会当日には、その雄姿を見守ろうと消防団員をはじめ、要員（出場する団員）の家族や野田川第5分団OBなど総勢55人が、はるばる東京の会場まで応援に駆けつけました。多くの人が見守り、緊張感に包まれるなか、大会がスタート。各都道府県代表の強豪チーム、精鋭たちが次々と操法を披露し、ついに、与謝野町の出場の時がやってきました。実は、この日は朝から冷たい雨が降り続く悪天候でしたが、与謝野町の出場時（全24チーム中19番目）には晴れ間がのぞき、要員の背中を後押ししました。

応援団の熱い視線が注がれるなか、与謝野町の操法がスタート。全国大会出場が決まってからは特に消防団員全員が協力して行ってきた訓練の成果を発揮し、6名は全国大会という大舞台でも臆することなく、正確できびきびとした動きを見せ、訓練どおりの堂々とした操法を展開しました。

結果は入賞には届かなかったものの、緊張感から解放された思いや、訓練の成果を出しきり、自分たちの操法をやりきった充実感は、大会終了時に見せてくれた要員の皆さんの笑顔によく現れていました。

■フォトギャラリー



①放水する金谷1番員 ②操法開始直前、スタート位置に整列
③ホースを延ばす植田2番員 ④ホースに沿って走る堀尾3番員
⑤各都道府県代表が集う開会式 ⑥操法が始まり、固唾を飲んで見守る応援団 ⑦無事、見事な操法を終え、引き上げる要員たち ⑧応援に駆けつけた消防団員と記念撮影 ⑨大会会場には全国各団の幟が並びました ⑩火点に向かいホースやとびを構える ⑪ホースの連結を終え、火点へ！ ⑫伝令を終えて火点の前に戻る堀尾3番員 ⑬操法終了を報告する中島指揮者と、整列する吉田4番員 ⑭大会を終えて笑顔の要員

02

歳入の財政状況 (普通会計)

01

会計別決算

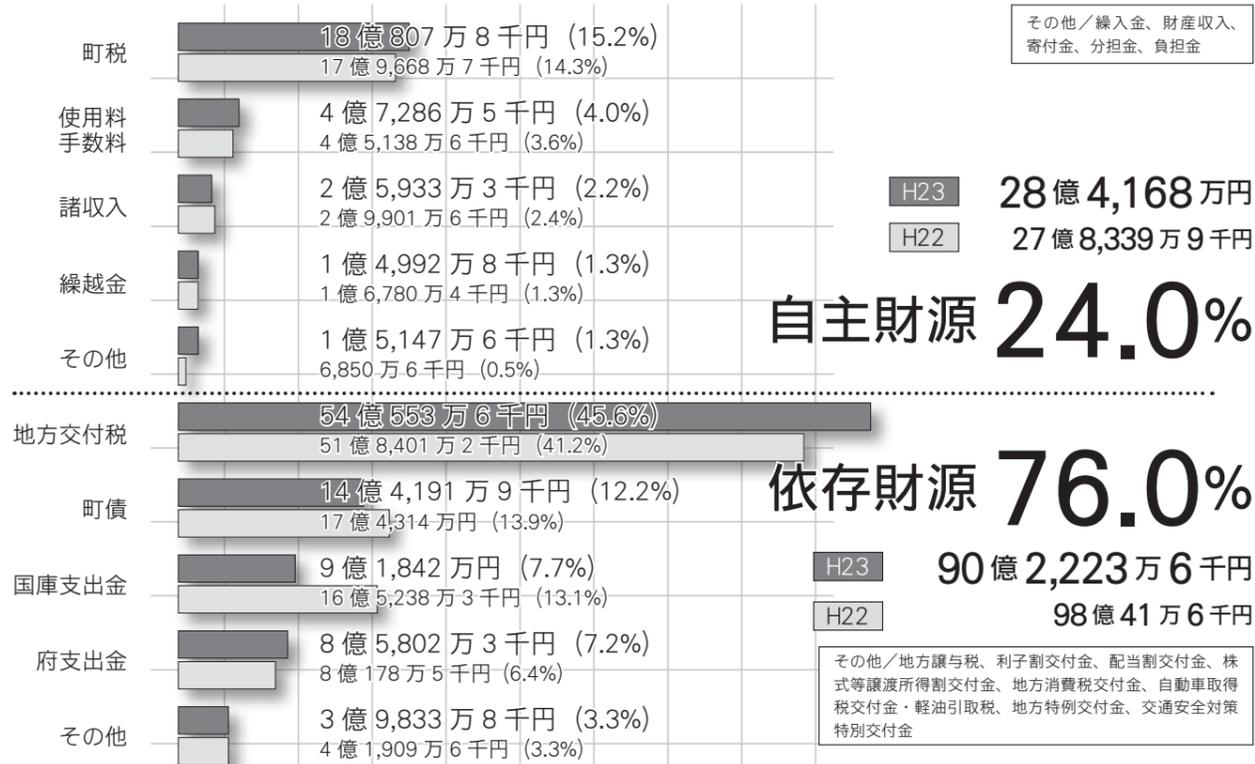
決算

平成23年度 与謝野町

1億4656万円の黒字 (一般会計)

平成23年度決算がまとまりましたのでそのあらましをお知らせします。一般会計の歳入決算額は、前年度比6・1%減の11億18億1724万円となり、翌年度への繰越財源分を差し引いた実質収支は1億4656万円の黒字となりました。

普通会計歳入総額 118億6,391万6千円 (町民1人当たり49万5,445円)



自主財源 24.0%

依存財源 76.0%

※普通会計とは、一般会計・土地取得特別会計を純計したものと、簡易水道特別会計の一部を計上したものです。

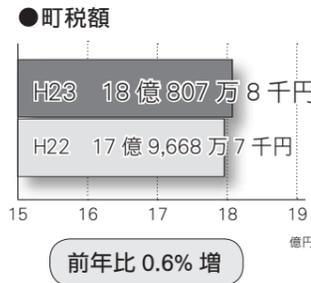
歳入の状況を見てみると、平成23年度の普通会計歳入総額は118億6391万6千円となり、前年度と比較し5・7%減少しています。

そのうち、町が自主的に収入できる「自主財源」については全体の24%と前年度と比較し1・9ポイント上昇しています。これは、近年減少傾向だった町税が微増したほか、有線テレビ、インターネット使用料が増額となるなど、全体として約5800万円増額となったことが要因です。しかし、依然として財政基盤の弱い財政状況となっています。

依存財源が大きく減少した要因は、国庫支出金が、平成20年度から続いていた国の緊急経済対策による交付金が一定終了したことにより大きく減少したことと、町債についても臨時財政対策債が約2億5600万円減少し、平成22年度から3年間で実施している防災行政無線整備事業債の減少などによるものです。

次に自主財源の要である町税の内訳を見ると、たばこ税が平成22年10月からの値上げの影響で約1200万円増加しているほかは、ほぼ横ばい状況となっています。

税の徴収率については、町税全体で91・3%の決算となっております。前年度比では1ポイント改善しています。また現年分、滞納繰越分別に見てみますと、滞納繰越分が前年度比で3・1ポイント改善しています。



●町税の内訳

税目	H23	H22	差額	前年度比
町民税	7億6,993万8千円	7億7,215万4千円	△221万6千円	△0.3%
固定資産税	8億4,225万4千円	8億4,100万9千円	124万5千円	0.1%
たばこ税	1億3,943万1千円	1億2,721万5千円	1,221万6千円	9.6%
軽自動車税	5,644万2千円	5,627万8千円	16万4千円	0.3%
都市計画税 (滞納分のみ)	1万3千円	3万1千円	△1万8千円	△58.1%
計	18億807万8千円	17億9,668万7千円	1,139万1千円	0.6%

●徴収率

税目	H23	H22
町民税	92.5%	91.8%
固定資産税	89.1%	87.8%
たばこ税	100.0%	100.0%
軽自動車税	90.5%	89.0%
都市計画税 (滞納分のみ)	5.2%	8.6%
計	91.3%	90.3%

一般会計

●一般会計

歳入	118億1,724万円
歳出	115億6,255万円
繰越	1億814万円
実質収支	1億4,656万円

公営企業会計

●水道事業会計

◎収益的収支 (水道料等)

営業収益	1億5,337万円
事業費用	1億6,907万円
損益計算により※1	△1,765万円

◎資本的収支 (施設建設等)

資本的収入	69万円
資本的支出	8,591万円
差引※2	△8,523万円

特別会計

●簡易水道会計

歳入	15億7,207万円
歳出	15億1,675万円
繰越	49万円
実質収支	5,483万円

●宅地造成事業会計

歳入	1,245万円
歳出	1,245万円
繰越	0万円
実質収支	0万円

●下水道会計

歳入	17億7,596万円
歳出	17億7,535万円
繰越	0万円
実質収支	61万円

●農業集落排水会計

歳入	4,370万円
歳出	4,356万円
繰越	13万円
実質収支	13万円

●介護保険会計 (事業勘定)

歳入	23億37万円
歳出	22億9,354万円
繰越	644万円
実質収支	39万円

●介護保険会計 (サービス勘定)

歳入	2,105万円
歳出	1,721万円
繰越	0万円
実質収支	385万円

●土地取得会計

歳入	3,415万円
歳出	3,382万円
繰越	0万円
実質収支	34万円

●国民健康保険会計 (事業勘定)

歳入	30億1,163万円
歳出	29億7,076万円
繰越	0万円
実質収支	4,087万円

●国民健康保険会計 (直診勘定)

歳入	1億422万円
歳出	1億392万円
繰越	0万円
実質収支	30万円

●後期高齢者医療会計

歳入	2億1,647万円
歳出	2億1,371万円
繰越	0万円
実質収支	275万円

●財産区会計

歳入	8,319万円
歳出	1,866万円
繰越	0万円
実質収支	6,452万円

※端数整理のため表内計が一致しない場合があります。

※1 損益計算による損失については資本剰余金で補填しています。

※2 資本的収支不足は、当年度分損益勘定留保資金および消費税資本的収支調整額で補填しています。

04 借金と預金

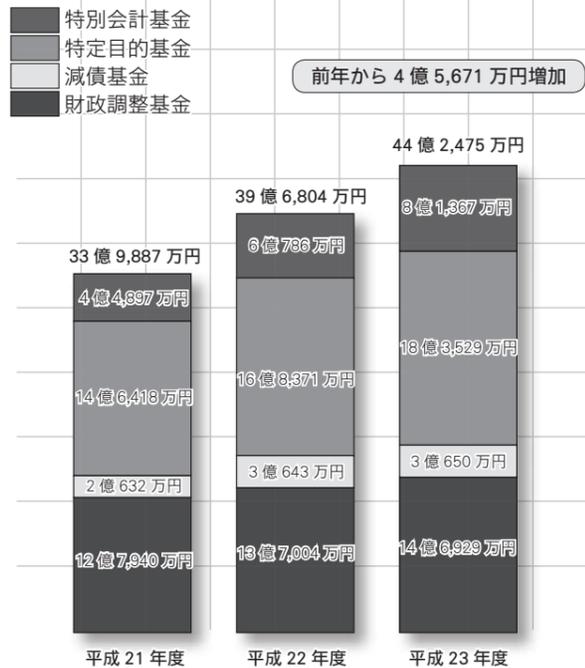
03 歳出の財政状況（普通会計）

町民1人当たり 借金 139万5,700円 預金 18万4,780円

借金（町債残高 334億2,251万円）



預金（基金残高 44億2,475万円）



※臨時財政対策債/本来地方交付税で国が交付すべきものを、町が代わりに一時的に借金をしてまかなっているもの。返済のためのお金は、翌年度以降国から交付される地方交付税で補てんされます。

※合併特別債/合併後の地域振興や旧地域間の格差是正などの名目で起債できる地方債。合併年度およびこれに続く15カ年度に限り、その財源として借り入れることができる地方債であり、事業費の95%に充当でき、元利償還の7割は交付税措置となります。

平成23年度の町債（借金）残高は、一般会計、特別会計、企業会計あわせて334億2,251万円です。前年度から6億2,251万円の増加となり、町民1人当たりを換算すると、4万円増加し、140万円の借金を抱えていることになっていきます。その内訳をみると、簡易水道特別会計、下水道特別会計を除く、その他会計は借入残高はやや減少傾向にあります。簡易水道特別

■特定目的基金の主な増減
 <岩滝大名行列継承基金>
 岩滝大名行列実行委員会補助金の財源として1,196万円取り崩し
 <有線テレビ放送等施設基金>
 将来必要となる設備投資に向け、3,500万円を積み立て
 <地域福祉振興基金>
 地域福祉空間整備事業交付金の財源として、1,864万円取り崩し

■特別会計基金の主な増加要因
 <簡易水道特別会計財政調整基金>
 2億11万円を財政調整分として積立
 <介護従事者処遇改善臨時特例基金>
 臨時特例期間終了に伴い547万円を取り崩し、基金閉鎖

この積立の中には、将来の設備更新に備え有線テレビ放送等施設基金に3500万円、前述の上水道統合後の収支バランスを考慮し、簡易水道財政調整基金に2億円など後年度の負担に対する対策として計画的に積み立てたものも含まれています。

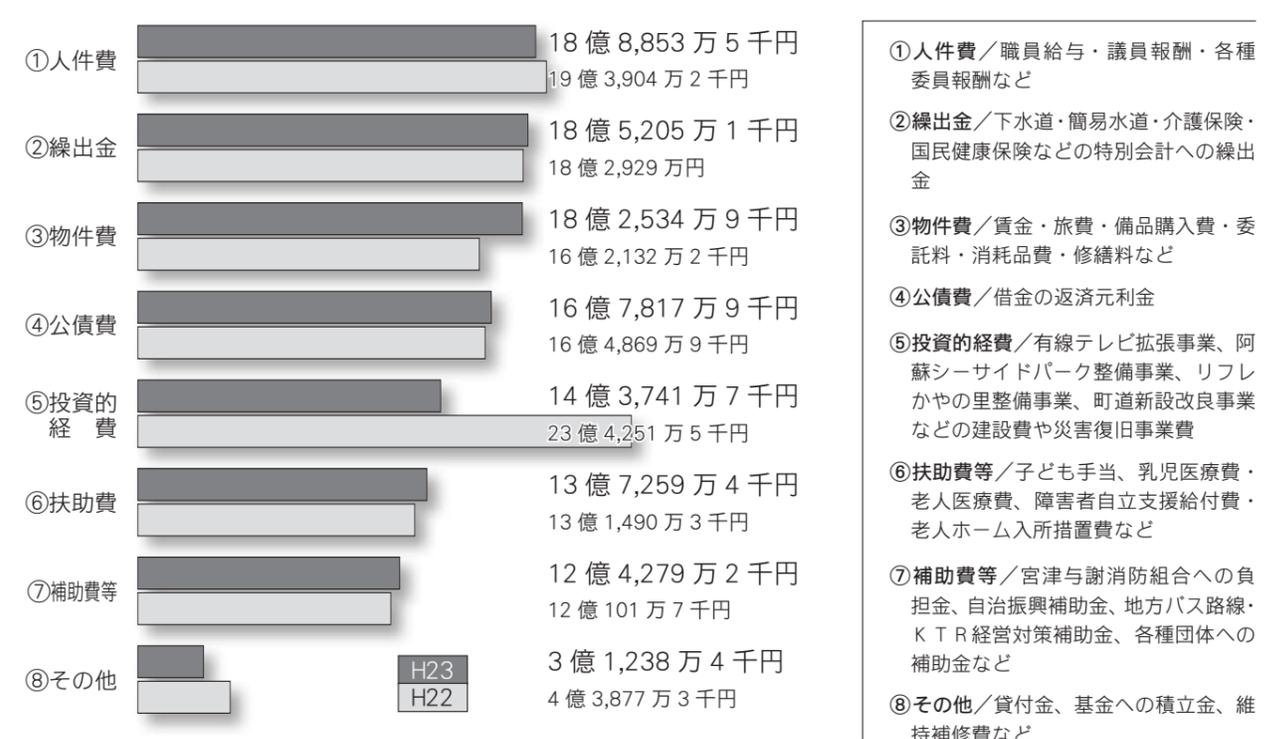
次、町の貯金に、あたる基金は、与謝野町岩滝大名列やクアハウス岩滝の維持補修工事を実施するため基金を取り崩したのもありましたが、基金全体をみると、平成23年度末残高が44億2,475万円となっており、前年度に比較して4億5,671万円を積み立てることができました。

普通会計歳入総額 116億930万1千円（町民1人当たり 48万4,292円）

目的別内訳



性質別内訳



①人件費/職員給与・議員報酬・各種委員報酬など
 ②繰出金/下水道・簡易水道・介護保険・国民健康保険などの特別会計への繰出金
 ③物件費/賃金・旅費・備品購入費・委託料・消耗品費・修繕料など
 ④公債費/借金の返済元利金
 ⑤投資的経費/有線テレビ拡張事業、阿蘇シーサイドパーク整備事業、リフレカヤの里整備事業、町道新設改良事業などの建設費や災害復旧事業費
 ⑥扶助費等/子ども手当、乳児医療費・老人医療費、障害者自立支援給付費・老人ホーム入所措置費など
 ⑦補助費等/宮津与謝消防組合への負担金、自治振興補助金、地方バス路線・KTR経営対策補助金、各種団体への補助金など
 ⑧その他/貸付金、基金への積立金、維持補修費など

06

普通会計決算を 一般家庭の家計簿に例えると…

金額が大きく、使われる用語も難しい決算の内容。わかりやすく比較するため、平成22年度普通会計決算を年収が500万円の「よさのさん」の家計に置き換えて、平成23年度決算を説明します。

よさのさんの家計簿を見てください！



よさの家

収入		収入		
まちの普通会計決算 (単位:千円)		年間の家計に例えると (単位:千円)		
	今年	今年	去年	
自主財源	町税、使用料等	2,712,914	1,078	1,101
	基金取り崩し	128,766	51	5
依存財源	地方交付税、国・府支出金等	7,580,317	3,012	3,201
	町債の発行	1,441,919	573	693
収入計		11,863,916	4,714	5,000

収入では、前年度から全体で約6%収入が落ち込み、頼みの祖父母からの仕送りも減収しています。ローン借入れについては家の増改築などを控えた昨年度から減少しています。

繰越金		繰越金	
まちの普通会計決算 (単位:千円)		年間の家計に例えると (単位:千円)	
	今年	今年	去年
繰越明許費	108,135	43	20
財政調整基金積立金	73,282	30	40
翌年度繰越金	73,198	29	39

1年間の家計簿

支出		支出		
まちの普通会計決算 (単位:千円)		年間の家計に例えると (単位:千円)		
	今年	今年	去年	
義務的経費	人件費	1,888,535	750	770
	扶助費	1,372,594	545	522
	公債費	1,678,179	667	655
投資的経費・維持補修費	1,450,887	576	934	
補助費・繰出金等	3,174,670	1,261	1,243	
積立金	219,087	87	133	
物件費	1,825,349	725	644	
支出計	11,609,301	4,611	4,901	

家の増改築等は新たな投資を抑え減少していますが、食費、医療費、ローン返済の他、子どもへの仕送りについても若干増加しています。なかでも光熱水費・日用品等(物件費)については昨年度から10%以上増加しています。



05

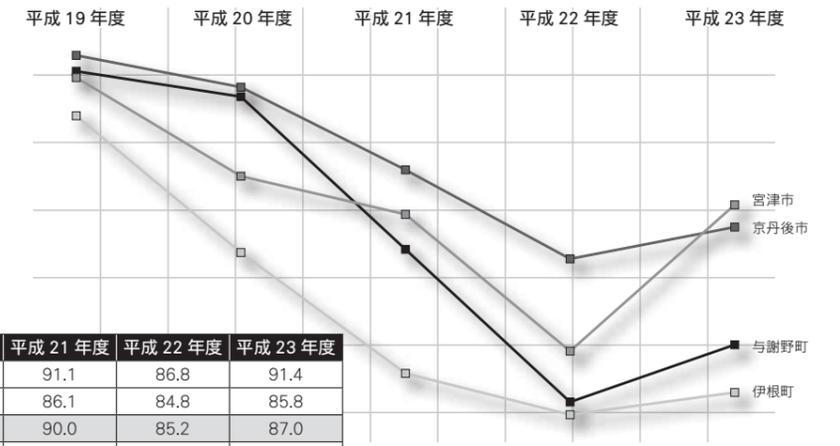
経常収支比率と財政力指数

経常収支比率と財政力指数

■近隣市町の経常収支比率の推移

経常収支比率とは財政構造の弾力性を判断するための指標で、町税、交付税、のように用途が特定されず毎年度経常的に収入される財源(経常一般財源)のうち人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当されたものが占める割合です。

80%を超えると弾力性を失いつつあると考えられています。

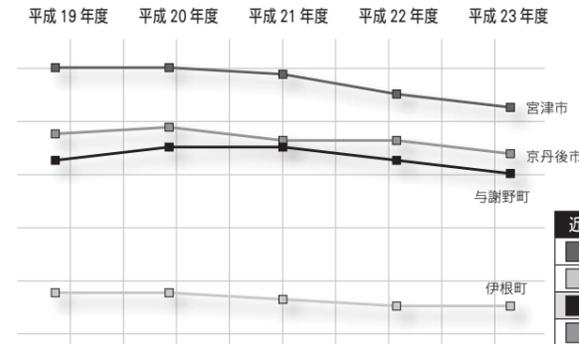


近隣市町の経常収支比率	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
宮津市	95.4	92.3	91.1	86.8	91.4
伊根町	94.2	89.9	86.1	84.8	85.8
与謝野町	95.6	94.8	90.0	85.2	87.0
京丹後市	96.1	95.1	92.5	89.7	90.7

■近隣市町の財政力指数の推移

近隣市町の財政力指数の推移

財政力指数は地方公共団体の財政力を示す指数として用います。財政力指数が高いほど自主財源の割合が高いことを示し、財源に余裕があることとなります。財政力指数が単年で1を超える場合には、自立して財政運営できることを示し、普通交付税の不交付団体となります。



近隣市町の財政力指数	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
宮津市	0.48	0.48	0.47	0.44	0.42
伊根町	0.14	0.14	0.13	0.12	0.12
与謝野町	0.34	0.36	0.36	0.34	0.32
京丹後市	0.38	0.39	0.37	0.37	0.35

町の財政状況を分析する上で最も基本的となる指標が財政力指数です。この比率が「1」に近いほど財源に余裕があると考えられますが、与謝野町の財政力指数は3カ年平均で0.32となっており、前年度から0.02ポイント悪化しています。

過去5年間を見ると、ほぼ横ばい状況が続いており、グラフのとおり京都府北部の近隣市町においても同様の傾向となっています。

一方、町の財政構造の弾力性を判断する指標が「経常収支比率」です。与謝野町の平成23年度決算における経常収支比率は前年度から1.8ポイント悪化し、87.0%となりました。

経常収支比率が悪化した要因としては、除雪委託料などの物件費の増加、障害福祉費など扶助費の増加があげられます。そのほか、国の経済対策臨時交付金がなくなったことから、国の交付金で賄っていた経費が、経常経費に転じたことも重なったことも主な要因となっています。

決算意見書から抜粋

●総括

平成23年3月11日、あのいまわしい東日本大震災が発生し、平成23年度の会計年度はその直後の4月1日にスタートした。

私たちは改めて災害の恐ろしさを再認識させられ、亡くなった方々のめい福を祈ると共に、被災者・被災地の一日も早い復興・復旧を願わずにはいられなかった。そして、財政的にも国家予算の多くが被災地に配分され、当財政も少なからず影響を受けるものと思われた。

しかしながら、当町が予算に計上し予定した各種事務・事業については、そのほとんどが大きな影響を受けることなく執行できて、今、決算審査を行うおうとしているもので、幸いと言わざるを得ない。

平成23年度は、有線テレビ拡張事業やきめ細かな交付金事業、住民生活に光をそそぐ交付金事業、リフレかやの里整備事業などの前年度からの繰越事業が多く、新規の地域共生型福祉施設整備事業の着工などを除いて、全体的に抑

制型となった。

地方産業の長期不況と世界的な経済の低迷によって、町税などの自主財源の確保がますます困難となる中で、大型事業を毎年繰り返すということはもはや無理と言わざるを得ない。強弱をつけ、かつ計画的な予算執行に今後とも期待するものである。(後略)

●地方税機構が設立され、税の滞納処理については移管されたものの、税外収入金については依然としてそれぞれの関係課が徴収する任務が残る。「与謝野町税等及び公共料金等滞納整理特別対策本部設置要綱(平成18年訓令第32号)」も存在するにも係らず、同要綱に規定する事項が履行されていない。

●多額の各種基金を有し、繰替運用にも有効に活用されている。一時借入金がないのは、財政指数上も大きい。●事務の取り扱いミスを繰り返さぬよう厳重なチェックを行うなどの姿勢が伺える。

●職員研修に努められたい。

監査委員 足立 正人

糸井 満雄

民生委員・児童委員は 身近な相談相手です

民生児童委員だより

与謝野町民生児童委員協議会では、民生児童委員だよりを通して民生委員・児童委員の活動を紹介しています。全体と各支部の活動をお知らせします。

全体研修会・啓発活動

9月6日、元気館を会場に、「児童虐待に係る全員研修会」を行いました。当日は、臨床心理士の山添恵子先生に「子どもたちの今」私たち大人にできること」と題して講演していただき、児童虐待の現状や対応、未然防止策等について研修しました。

児童虐待は、身近なところで発生しています。虐待にはさまざまなケースがあり、発見が遅くなりがちです。早期の発見・対応には、各関係機関と連携し、それぞれに応じた対応や支援が必要で、

今回の研修会は、児童虐待の現状を正しく理解し、早期の発見・対応の重要性を改めて認識する機会となりました。今後も研修を行うことで研さんを重ね、地域住民への支援・見守り活動を続けます。



多くの委員が参加した全体研修会

を訪問し、啓発グッズ・チラシを配布しました。家庭での親子関係の大切さを再認識し、身近な相談相手として民生児童委員の存在を知っていただく良い機会となりました。

また、この夏は高齢者世帯の自宅を訪問して、町社会福祉協議会と協賛して熱中症防止啓発グッズを配布したほか、過度の節電を控え熱中症防止の注意喚起と安否確認を行いました。

このように、民生児童委員協議会では、委員全員が一丸となって、それぞれの地域内で細やかな活動を行い、幼児・児童、高齢者また障害者の方々への支援・見守りをしています。

●岩滝支部
虹ヶ丘訪問研修
岩滝支部は、管内研修の一環として、今年度は岩滝の介護福祉施設「虹ヶ丘」を訪問しました。

アットホームな施設で、自宅で生活しているような雰囲気を感じ、できる限り普段の生活が送れるように配慮をされていました。施設内の車椅子は座ったままでも足が床につくようにしてあり、一人でも移動できるように改良されていたり、入居者が転倒しても大きな怪我をしないように柔らかい床材が使用されていました。部屋の入口は手作りの小物で飾られていて、入居者の方が趣味を楽しむ様子が見られました。

食事の時間が近づくと、それぞれの棟のキッチンからいい匂いが漂うなど、家庭で食事を作っている雰囲気を感じられるように配慮されていました。入居者の方のコミュニケーションやそれぞれの人に合った日常生活を尊重していることがとても印象的でした。

●野田川支部
小学校・保育所訪問
野田川支部では子どもたちの様子を把握し、私たちの顔も知ってもらおうと、年に一度、各地区の保育所、小学校を訪問しています。

自分たちで人形劇をしたり、ギターとハーモニカの伴奏で子どもたちと一緒に歌ったり、また地域で活躍するサークルの人に来てもらったりしています。また昨年は南京玉簾の観賞もしました。

今年度は、野田川支部が所有する大型紙芝居を、小学校と保育所で子どもたちに披露しました。声を出す担当の委員は緊張しつつも登場人物になりきっての熱演で、子どもたちの「おもしろかった」との声を聞くのが嬉しかったです。

11月には市場保育所に行く予定です。子どもたちが音楽や地域のサークルとの出会いをおして少しでも感動を味わっていただければと思います。

●加悦支部
支部研修会
全国民生児童委員連合会が推進する「災害時ひとりも見逃さない運動」の具現化を目的に8月20日「災害時における要支援者に係る研修会」を行いました。

まず、平成16年の台風23号の教訓による地域での自主防災のあり方や、東日本大震災までの活動事例を挙げた講演を聞いた後、それらを参考に自主防災について意見を交換しました。

その後、各地区に分かれて区長さんと具体的に話し合う機会を設け、高齢化が進むなか、民生児童委員の役割も増えており、支援にも限界があるため、「共助」の中でも特に隣組による「近助」の必要性についてお話ししました。いざという時、行政だけに頼るのではなく、近所の人々が声を掛け合い、要援護者に手を差し伸べ、本当の意味での「ひとりも見逃さない」こと、そして地域に適した、本格的な自主防災訓練の必要性を強く感じた研修会でした。

健やか広場 ▶ あなたの足は健康ですか？

私たちの体を支える「足」の健康に気を配っていますか？
足の爪や指、足裏にトラブルが起これば、転倒など思わぬ事態を引き起こすこともあります。

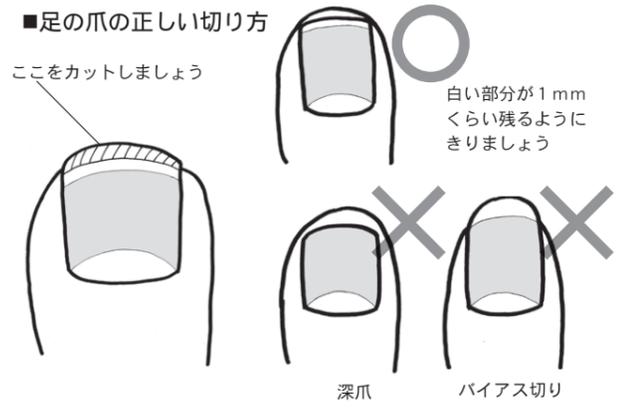
足をよく観察してみましょう
足の裏はどんな状態ですか？健康なときは、ハリ・色がよく、柔らかい状態です。

- 全体がかさついたり、かかどがひび割れたりしていませんか？
- 皮膚の色が極端に変わってたり、固くなったりしているところはありませんか？
- タコやウオノメができていませんか？
- 水虫ができていませんか？
- 指や爪の様子はどうでしょうか？

親指が内側に向けて外反ばしになっていませんか？
巻爪になっていませんか？
爪が濁ったり変形したりしていませんか？
爪水虫が疑われますか？
気になる症状がある場合はかかりつけ医や皮膚科などに相談しましょう。

足の爪の正しい切り方を身につけましょう

長さは爪の白い部分が1mmくらい残るように、形は四角く切りましょう。左図のように深爪やバイアス切りをすると、巻爪の原因になります。

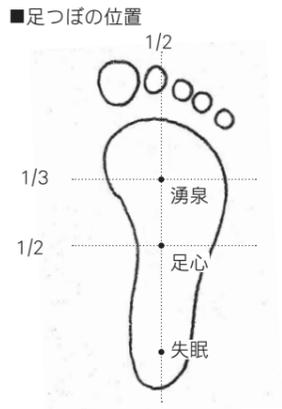


足を清潔にしましょう

石けんをよく泡立てて、指の間・爪の周り・土踏まず・かかとを洗いましょう。
洗った後は、足全体にクリームをつけておくとよいでしょう。

足のマッサージをしましょう

- ① 足首まわし
足指の間に手の指を入れて、足くびを左右20回ずつまわしましょう。
- ② 足指刺激
足指を左右と上下に1本1本ひろげる。
- ③ 足の付け根をつかんでグルグルと左右2回から3回まわす。
- ④ 足指を手の指ではさんで、指の付け根から指先に向かって上下と左右を押しもみする。
- ⑤ 爪の端を手の指ではさみ、くるくると動かしながら引っ張ってぼんと抜くように、摘みもみする。
- ⑥ それぞれ小指から親指まで順に行いましょう。
- ⑦ つぼ刺激
3つのつぼ湧泉・足心・失眠（左図）を、両手の親指を重ね、息を吐きながら3秒間押し、息を吐いて3秒で戻しましょう。湧泉、足心は3回、失眠は1回、押しましょう。



足の体操

左の図を参考に、足指じゃんけんやタオル寄せ体操もしてみましょう。普段から5本指靴下を履くこともおすすすめです。先月号で紹介したように、足に合った靴を履くことも大切です。

KYTをご覧ください

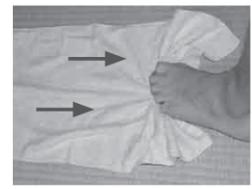
有線テレビ制作番組「健やか広場」で、足のマッサージや体操の実演を紹介していますので、ぜひご覧ください。

足じゃんけん



タオル寄せ体操

右図のように足の指でタオルを引き寄せましょう。



初めまして。8月に与謝野町へ来ました。橋立中学校のマリア・ベレム・フローレスです。ベレムと呼ばれています。メキシコ生まれ、10歳のとき、アメリカのテネシー州へ引っ越ししました。私の趣味は本を読むことや編み物です。5月に大学を卒業し、初めて日本にきました。よろしくお願いします！

今回はメキシコの休日について話したいと思います。メキシコには11月1日から3日まで「Day of the Dead (死者の日)」と言う休日があります。家族が集まって、亡くなった家族の思い出を語り合います。1日目は家族が集まり、死者の一番好きな食べ物を作ったり、墓の掃除をしたりします。メキシコでは、家族は同じ墓に埋めます。そうすることで生まれ変わり、もう一度生活できるといわれています。

この祝日は、日本のお盆と同じです。日本でも、お盆は家族の家に帰って、一緒に食べて、死者を思いながら、家族と過ごします。

メキシコでは、1日目の夜に、家族の墓に行って祭壇を建て、死者の魂が戻ってくるよう祈ります。翌日、集まった家族たちはもう一度家族の墓に戻って、作った祭壇で亡くなった家族の1番好きな食べ物や飲み物、おもちゃなどを置きます。そして、家族たちは死者について話をします。



初めまして！よろしくお願いします

この晩、死者は墓に戻り、そのお供物を食べたり飲んだりしながら、家族と時間を過ごします。生きている家族はそれを食べません。死者の魂へのものなので、生きている人が食べたら、とても失礼なことだからです。

最後の日、家族は墓の前のものを食べることができます。一緒に食べて「さよなら」を言います。この日に家族は教会で死者のためのミサに参加します。魂が安らかに天国に戻ることができるよう、ミサは日暮れの時間に行います。ミサの後、死者の魂を天国に送り返して、みんなそれぞれの家に帰ります。「Day of the Dead」は、お盆に似ていますが、多くの違いもあります。私は、今年のお盆に宮津へ行って、違いが少しわかりました。日本のお盆は、メキシコに比べ、「祝日」のムードが強いように感じます。日本のお盆は、たくさん食べて、飲み、花火を見ることもできました。みんな悲しまず、楽しんでいました。2つの国の祝日は似ていることもありますが、多くの違いもあります。「Day of the Dead」

とお盆を比べても、日本では死者を偲び皆で楽しめますが、メキシコでは、皆はいつも悲しみ、死者の人生を賛美するより、亡くなったことを嘆いています。

いずれにしろこの違いは大変興味深く、私は、来年も必ず日本のお盆を楽しみたいです。

これから、よろしくお願いします。

公民館訪問 [第16回 男山地区公民館]

地区公民館活動



上/ちりめんのはぎれで花瓶敷きをつくりました
下/防災頭巾づくりに参加した皆さん

男 山地区公民館から、平成24年度の新しい取り組みを2つご紹介いたします。

節電大作戦
この夏は一般家庭にも節電を呼びかけるほどの電気不足が心配されました。そこで、1日のうちで最も電気使用量が多い午後1時から4時の3時間、8月の火曜日に公民館の一室を涼しくして区民の皆さんに開放しました。涼しげなグリーン鉢づくり、携帯用うちわづくり、ちりめんのはぎれで作る花瓶敷き、防災頭巾づくりなど、エコにつながる手仕事を留意して、子どもも大人もわいわいにぎや

かに過ごしました。回を重ねる度に参加者が増えて、作戦は大成功でした。

防災頭巾づくり
男山区30組から、婦人会担当の皆さんに参加してもらい、自分流の防災頭巾を作りました。災害時に役立つであろうと思う物(軍手・下着・オムツ・生理用品など)をバスタオルやフェイスタオルに縫い付けてクッションとなる中身を作り、外側のカバーには、火にも強い綿のもんぺを使い、おしゃれな防災頭巾が完成しました。

今後も、新規事業を工夫しながら、公民館事業の新しい参加者を増やしていきたいと考えています。

図書館へ行こう！

BOOKS

昔話の世界へ

日本には数多くの昔話があります。また、グリム童話など世界にはたくさんの昔話があります。連綿と語り継いできた物語にはどんなメッセージが込められているのでしょうか？



『図説グリム童話』

虎頭恵美子/河出書房新社

200を超える話数を収録したグリム童話のうち、「ヘンデルとグレーテル」や「赤ずきん」をはじめ日本でおなじみの話を含めた27話を美しい挿絵とともに収録。グリム童話が誕生した背景などにも触れているグリム入門書です。

『魔女に会った』

角野栄子/福音館書店

グリム童話に欠かせない存在である魔女。昔話やファンタジーの中だけの存在と思ったら大間違い。ドイツやベルギーなど、ヨーロッパに今も残る魔女の風習を写真とともに紹介し、「魔女」とは何者かその謎に迫ります。



『京都の伝説 丹後を歩く』

福田晃・真下厚/淡交社

大江山の「酒呑童子」といった有名なものから、岩滝の「鶏塚」や香河に伝わる「竜の鱗」など地元で伝わる伝説・伝承38話を紹介しています。略地図・写真を使って解説した伝承探訪とあわせて楽しみ、丹後の魅力が味わえます。

『子どもに語る日本の昔話全3巻』

稲田和子・筒井悦子/こぐま社

日本各地に伝わる昔話の中から、子どもが喜ぶ話を選び、目で読むだけでなく、声に出して読みやすく再話された物語集。元の昔話が伝わる地域の方言も子どもが理解できる範囲で残され、素朴な語りを楽しめます。



今月の新着図書

- 『ピンチを「味方にする」スイッチ』尾木直樹/主婦と生活社
- 『選択日記』シーナ・アイエンガー/文藝春秋
- 『高野優の思春期ブギ』高野優/ジャパマシニスト社
- 『小児科の上手なかかり方がわかる本』片岡正/講談社
- 『証言 細野豪志』細野豪志/講談社
- 『高倉健インタビュー』高倉健/プレジデント社
- 『屍者の帝国』伊藤計劃/河出書房新社
- 『空より高く』重松清/中央公論新社
- 『魔法使いは完全犯罪の夢を見るか?』東川篤哉/文藝春秋
- 『清川妙91歳の人生塾』清川妙/小学館
- 『無罪』スコット・トゥロー/文藝春秋
- 『もりのえほん』安野光雅/福音館書店
- 『へんしんおんせん』あきやまただし/金の星社
- 『メガネをかけたら』くすのきしげのり/小学館
- 『さいしゅうでんしゃのふしぎなおきやくさん』間瀬なおかた/ひさかたチャイルド
- 『へびとカゲ』増田辰樹/あかね書房
- 『おどろきの瞬間!?大図鑑』伊知地国夫/PHP研究所
- 『ジャンヌ・ダルク伝説』楠木誠一郎/講談社
- 『K町の奇妙なおとなたち』斎藤洋/偕成社
- 『大好きをつたえたい』小林深雪/講談社
- 『豪華客船の爆弾魔事件』藤野恵美/講談社

Info

図書館おはなし会

- <本館> 11月10日(土) 午前10時30分～、午後3時～
- <加悦> 11月10日(土) 午後3時～
- 12月8日(土) 午後3時～
- <野田川> 11月17日(土) 午後3時～

Info

グリム童話生誕200年を記念して

今年は、「赤ずきん」「白雪姫」「ヘンゼルとグレーテル」など今も親しまれるグリム童話が初めて出版されてから200年にあたります。これにちなんで丹後昔ばなし大学実行委員会と共催して、次のイベントを開催します。ぜひお越しください。

●グリム童話を語る会

【日時】12月2日(日) 午後2時から(約40分間)
【場所】知遊館 子育てふれあい室

●写真展「グリム童話の世界」

【日時】11月30日(金)～12月16日(日) ※月曜日休館
午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
【場所】知遊館 展示室

Topics

「人形劇を楽しもう～秋のお楽しみ会～」を行いました

9月29日に知遊館で、サークルたまごによる人形劇を行なったところ、102人(うち子ども70人)の参加がありました。電子ピアノによる生演奏をバックにユーモラスな動きをする人形たちに子どもたちの視線も釘づけでした。



人形劇に夢中の子どもたち

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087

●開館時間/午前10時～午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

●功績・功労をたたえて
有限会社植田建築が
「知恵の経営実践モデル企業」
に認定されました

有限会社植田建築が京都府「知恵の経営実践モデル企業」の認定を受けました。

これは、認定希望の事業所が自ら保有する「無形の強み」の内容を明らかにした「知恵の経営報告書」を作成し、それを京都府が評価・認定することで、知的財産やノウハウ、技術力など目に見えない企業の強みを活かして、経営安定と企業価値の向上を図る制度で、企業の取り組みや将来性などを具体的に説明でき効果的に活用できます。



今回認定を受けた植田建築の皆さん、中央が社長の植田泰史さん

●椿築輪グラウンドゴルフ大会
若い力で地域に元気を！

10月21日、「椿築輪」が主催するグラウンドゴルフ大会が初開催されました。

以前「広報よさの」でも紹介した椿築輪は加悦地域で地域活性化に取り組む若手建築家グループ。滝の千年ツバキ祭、双峰まつりなどへの参加に続き、今回はグラウンドゴルフ大会を開催しました。

大会は6人1チームの対抗戦。16チーム、96人の多くの方が参加し、大会はおおいに盛り上がりました。地元食材を味わってもらおうと、上位入賞チームには与謝野町産コシヒカリ「京の豆っこ米」など地元農産物や加工品が賞品として贈られ、参加者は「また開催してほしい」と笑顔でメンバーに声をかけていました。



賞品を手渡す椿築輪のメンバー



野田川チームが2位となった野球競技。熱戦が繰り広げられました

●与謝地方スポーツ交流大会
多くの選手が熱戦を繰り広げました！

「第7回与謝地方スポーツ交流大会」が10月14日、21日、28日の3週にわたり、宮津・与謝地域の各会場で開催されました。

自由編成の競技もありましたが、おもに町選抜や旧町単位などでチームが構成され、1市2町から600人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

与謝野町チームの成績と最優秀選手は次のとおりです（各競技の最上位チームの順位のみ掲載。敬称略）。

【競技成績】野球／2位（野田川） ソフトテニス／優勝（野田川） テニス／優勝（A） 卓球／2位（野田川） ゲートボール／男子：3位（A） 女子：2位（B） 剣道／3位 弓道／優勝（F） ボウリング／優勝（A） グラウンド・ゴルフ／優勝（加悦） ソフトバレーボール／ミックス：3位（nanaC） 女子：3位（翼）

【最優秀選手】ボウリング／小柴輝夫（A） グラウンド・ゴルフ／岩木みどり（加悦） 弓道／阿武克宣（F） ※チーム名の「A」などは与謝野町Aを示します



多くの方が参加した学習会。試食などをおいしく、地元食材の魅力を再確認しました

●観光施設で地産地消、京都産食材活用学習会
やっぱりおいしい！
地元食材の魅力を再確認しました

10月13日、温暖化防止に取り組む「きょうと風土（フード）コンソーシアム」が主催する「観光施設で地産地消、京都産食材活用学習会」がリフレかやの里で開催されました。

学習会では、丹後の食材を使った「地産地消」とあわせ、食材の生産や流通段階で二酸化炭素排出量を少なくする「食の好循環」の推進を目的に、与謝野町産コシヒカリ「京の豆っこ米」生産者のこだわりの栽培方法のお話や、地元食材を活用したメニューの提案、試食が実施され、来場者は新米や地元の食材の魅力を再確認していました。

●地域安全パレード
安全を呼びかけました

「与謝野町地域安全パレード」（与謝野町防犯推進協議会主催）が全国地域安全運動期間（10月11日～20日）中の10月14日、岩滝地域で行われました。

今年は、役場本庁舎をスタートし、阿蘇シーサイドパーク芝生広場をゴールとするコース。京都府警察本部音楽隊、カラーガード隊、平安騎馬隊がパレードを先導し、防犯委員や地域の人たちが横断幕や看板を掲げ、地域の安心・安全の広報啓発を行いました。パレード後には、音楽隊の演奏やカラーガード隊の演技、乗馬体験なども行われ、たくさんの親子連れでにぎわいました。

乗馬体験をした子どもたちは「最初はこわかったけど、楽しかった」と笑顔を見せてくれました。



たくさんの子もたちが乗馬を体験！

●大内峠紅葉まつり
一足早い紅葉狩りと絶景を楽しむ

天橋立を横一文字に望む絶景地として知られる大内峠一字観公園を会場に10月21日、「第25回大内峠紅葉まつり」が開催されました。

当日は心地よい秋晴れとなり、ハイカーや親子連れでにぎわいました。会場では、各種バザーが開催されたほか、大内峠を公園まで登る歩け歩け運動や宝さがし、カラオケ大会、俳句展、ポケ封じ祈禱、餅つき、手打ちそばコーナーなど、さまざまな催しが行われ、祭を盛り上げました。訪れた人たちは、絶景を眺めながら、思い思いに祭を楽しんでいました。



多くの親子連れが訪れ、にぎわう一字観公園



浄福寺で行われた丹後ちりめんきものショー。多くの来場者でにぎわいました

●ちりめん街道まるごとミュージアム
艶やかな着物姿で街道が華やぐ

国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されているちりめん街道一帯を舞台に、恒例の「ちりめん街道まるごとミュージアム」が10月13日、開催されました。

街道沿いには、ちりめん小物や特産品を展示・販売する「街道市」や模擬店が多数軒を連ねたほか、「丹後ちりめんきものショー」が午前の部、午後の部の2回行われ、多くの人々が華やかなショーに見入るなど、イベントを盛り上げました。昨年は雨に見舞われましたが、今年は天候にも恵まれ、一帯は多くの来場者でにぎわいを見せました。着物での来場者には当日街道内で使用できる優待券のプレゼントや着付けコーナーが設置されたこともあり、艶やかな振り袖や上品な訪問着姿がたくさん見られ、イベントに華を添えていました。



鎌を使つての稲刈りを体験しました

●お米の収穫祭
稲刈りで収穫の喜びを実感しました

野田川地域の農家グループ「ビッグファーマー野田川」による「お米の収穫祭」が10月7日、野田川わーくばる周辺の田んぼと与謝野町商工会館前で開催され、親子連れなど137人の参加者でにぎわいました。

当日はあいにくの雨となったため、稲刈り後に行う予定だった餅つき、細縄綱い競争、農業ウルトラクイズ、バケツ稲コンクールの表彰式が繰り上げての実施となりました。つきたてのお餅に舌鼓を打ち、クイズなどで盛り上がる間に雨もあがり、無事稲刈り体験へ。参加者たちは、春に自分たちが植えた稲を鎌を使って刈り取り、実りの秋を満喫しました。



11月12日から25日は
「女性に対する暴力をなくす運動」
期間です



女性の約10人に1人が
「配偶者からの暴力」
に悩み苦しんでいます

DVは相手を支配しようとする人権侵害です

「男性のほうが女性よりも上」「妻は夫に従うべき」といった意識が残っていることに加えて、男性のほうが体力的、経済的に優位な立場にあることが多いために、DVの被害者は圧倒的多数が女性です。
DVはさまざまなかたちの暴力により相手を支配しようとする行為であり、対等な立場で起こる「夫婦げんか」とは異なります。身体に危害を加える、恐怖心をうえつけ、人格を無視し相手をおとしめる言葉、経済的に自由を与えない、孤立させるなど、さまざまな方法で相手を支配し、自分の思いどおりにしようとする行為です。

殴ることだけが暴力ではありません

- 身体的暴力
次に挙げる例も、れっきとした暴力です。
なぐる、ける、首をしめる、突き飛ばす、やけどを負わす
- 精神的暴力
何を言っても無視する、大声でどなる、なぐるふりをしておどす、のしる
- 社会的暴力
交友関係や手紙、電話を監視する、外出を制限する
- 経済的暴力
生活費を渡さない、お金を取り上げる、家庭の収入について知らせず使わせない
- 性的暴力
無理やりポルノビデオやポルノ雑誌を見せる、避妊に協力しない、意に反する性的行為を強要する
- 子どもを利用した暴力
子どもに暴力を見せる、子どもを危険な目にあわせる、子どもを盾にしておどす

誤解と思い込みがさらに被害者を苦しめます

DVに対しては、今でも「ただの夫婦げんか」「たいしたことではない」といった誤解や思い込みがあります。そのことがDVの被害者をさらに傷つけたり、解決をむずかしくしています。

Q 怒らせた女性にも問題があるの？

A 被害者の女性がよく言われる言葉です。暴力をふるった男性は、しばしば「お前のせいだ」と言って暴力の理由を女性のせいにしてしまいます。周囲の人や本人さえも「あんなことを言ったから」などと女性の落ち度のようにとらえることがあります。

Q 暴力を振るう男性は一部の特別な人？

A DVの加害者の男性は、だれに対しても暴力的で相野にふるまうわけではありませぬ。しかし、どんな理由があっても暴力は許されることではありません。

Q なぜ逃げないの？

A DVでは、繰り返しされる暴力によって、女性が本来持っている力を発揮できないようにされてしまいます。「自分は何もできない人間だ」と思い込まれていくのです。

また、逃げれば、もっとひどいことをされるといふ恐怖、自分にも悪いところがあるのではという自責の気持ち、経済的不安、子どもには父親が必要という思いなど、さまざまな気持ちで逃げられなくなっているのです。
加害者が暴力のあと一転してやさしくふるまうことも、被害者に「いつか変わるのでは」という期待を抱かせ、被害を長引かせる要因です。

あなたが暴力を受けた女性から相談されたなら

- 相談に乗るときのポイント
- 相手の話をしっかりと受けとめてあげましょう。
 - 被害女性に「あなたは決して悪くない、自分を責めないで」と伝えてください。
 - まず、女性と子どもの安全を確認してください。
 - できるなら病院や警察に行くときに付き添ってください。
 - 専門の相談機関があることを知らせてください。
 - あなたも悪いと非難する

気をつけたい言葉かけ
被害者は対応者の心ない言動によって、さらに傷つきまします。次のような言葉がけはしないようにしましょう。

× あなたのほうにも悪いところがあったせいじゃないの
被害者には、暴力の責任はありません。責められるべきは加害者です。被害者を非難するような言動をしてはいけません。

× 愛情があつてやっつけているのよ
愛情とは、相手を大切にしたいへん危険です。愛情と、傷つけないこととは、愛情ではありません。

× 夫婦のことだから、もう一回、家に戻って話し合ってみては
被害者が望んでいないのに、「加害者のところに戻る」「こたや」加害者と話し合う

× 出てるのは当たり前じゃないの
暴力を肯定する人には安心して相談できません。暴力を肯定する発言は禁句です。

ひとりで悩まずにまずはご相談ください

- 京都府家庭支援総合センター (DV専用) ☎ 075-531-9910
- 京都府北部家庭支援センター (DV専用) ☎ 0773-22-9911
- 京都府警察総合相談室 (レディース 110 番) ☎ 075-414-0110
- 宮津警察署相談室 ☎ 0772-25-0110
- 京都府男女共同参画センターらら京都 ☎ 075-692-3437
- 与謝野町役場福祉課 ☎ 0772-43-1513
- DV相談ナビ ☎ 0570-0-55210

※フェミニストカウンセラーによる女性相談もご利用ください。
次回開催：平成25年1月22日(火) 午後1時～ ☎ 企画財政課 ☎ 46-3084

シリーズ⑥ 男女共同参画

ひとりで悩まずにまずはご相談ください



●与謝野町男女共同参画啓発講座 地域防災について学ぶ

男女共同参画社会の実現を目指して、「与謝野町男女共同参画啓発講座」を10月6日、加悦地域公民館で開催しました。この講座は、地域の実情に応じた身近な課題をテーマに男女共同参画の視点を学ぶもので、今回は上野勝代さん(神戸女子大学家政学部教授)が、「絆がつなく防災のまちづくり」をテーマに講演。女性消防団ひまわりふれ愛隊からは日頃の活動の報告や、「防災かるた」の紹介もあり、参加者は女性の視点とおした防災のまちづくりや日頃からの防災意識の必要性などの話にうなずき、身近な問題からまちづくりについて考えました。



活発に意見が交わされたグループワーク

行政委員会の新委員が決定しました

☎ 総務課 46-3003



9月10日の与謝野町議会9月定例会で提案された行政委員会等の人事案件について、議会の同意が得られ、次のとおり決まりました（敬称略）。

任期は平成24年9月14日から4年間です。

職員懲戒審査委員会委員
 川勝 原一郎（岩屋）
 栗森 利幸（算所）
 奥野 稔（加悦）

公平委員会委員
 植田 宗一（算所）



「与謝野町俳句大会」の事前投句入賞作品と「平成Buson俳句大賞」の入賞作品をご紹介します！

数多くご投句いただきありがとうございます

10月28日、記念すべき「第一回与謝野村顕彰・与謝野町俳句大会」と「第一回 平成Buson俳句大賞」が開催され、数多くの作品から選ばれた入賞作品が発表・表彰されました。入賞者の皆さん、おめでとうございます。

ここでは、そのうち当日投句以外の入賞作品を紹介いたします。なお、大会当日の様子、当日投句の入賞作品は、12月号で詳しくご紹介いたします。

第一回 与謝野村顕彰 与謝野町俳句大会

自由題、前書俳句とあわせて、全国各地から1225人の方にご応募いただきました。

【自由題の部】
 3句1組で俳句を募集した結果、3620句が集まりました。選者の宇多喜代子先生の選による入賞7句です。

●与謝野町俳句大賞
 ねむそうな人はしあわせ風五月
 刑部宗一（富山県）

●京都府知事賞
 表より激し裏見の滝しぶき
 垣内薫（福岡県）

●与謝野町長賞
 代を掻く句いふくらむ水の村
 永田タエ子（宮崎県）

●与謝野町議会議員賞
 大江山まるごと写す代田かな
 江原昭水（与謝野町三河内）

●与謝野町教育委員会教育長賞
 茄子苗の
 ごぼごぼと水を吸ふ
 西田小夜子（大阪府）

●与謝野町文化協会会長賞
 白牡丹音なく人の通りけり
 大和昭彦（宮城県）

●宇多喜代子賞
 八月大名味噌も醤油も醸しある
 深澤峰（兵庫県）

【前書俳句の部】
 俳句の背景を書いた30字以内の文章（前書）とともに俳句を選択する、新しく試みた俳句募集で889作品が集まりました。

2人の選者、茨木和生先生、大石悦子先生の選による入賞3句です。

●与謝野町俳句大賞
 耳鼻咽喉科医院にて
 風鈴もやがて失ふ音の一つ
 伊東建二（広島県）

晶子の生誕地で今年も「与謝野自慢」を開催！

観光PR・特産品販売イベント「与謝野自慢」

☎ 商工観光課 46-3269



今年も大盛況となりました

道の駅シルクのまちかやと与謝野町観光協会、町の共催で、10月20日と21日の2日間、観光PR・特産品販売イベント「与謝野自慢」を堺市で開催しました。この事業は、町の観光PRと町優良産品・農産物の販路開拓を目的に毎年行っているもので、与謝野晶子の生誕地である堺市での開催は今年で4回目。生誕地近くの山之口商店街内の空き店舗を活用し実施しました。2日間で約72万人が来場した堺市最大イベント「第39回堺まつり」にあわせて開催したことで、「与謝野自慢」会場も1500人を超える来場者で大盛況。店先に置かれた与謝野町産の新鮮野菜や「京の豆っこ米」の新米には人だかりができ、店内では町認定の優良産品の試食コーナーで自慢の逸品に参加者は舌鼓を打っていました。また、商品購入者特典として実施した抽選会では、特賞の町内宿泊施設ペア宿泊券の当選を目指し、出玉の色に一喜一憂していました。

今年、6月に堺市で行われた「与謝野晶子短歌文学賞」の際に、本事業のイベントを同商店街で実施しており、その時に訪れた方たちからは「楽しみに待っていたよ」という声などが聞かれ、堺市での定着を実感する実り多いイベントとなりました。

ひまわり畑で過ごした夏の思い出をキャンバスに

ひまわり写生会

☎ 商工観光課 46-3269



左から、牧井美海さんの作品、牧井美波さんの作品、松田はるなさんの作品

今夏の「ひまわり15万本」イベント期間中に開催していた「ひまわり写生会」に、今年もたくさん子どもたちの力作が寄せられました。このほど行われた審査会では、応募作品30点の中から、ひまわりや人々の様子をいきいきと描いた作品が選ばれ、各部

- 門の入賞作品が次のとおり決定しました（敬称略）。
- 【保育所・幼稚園の部】**
 特選 牧井 美海（立町）
 入選 藤田 小瑚（算所）
 入選 松田 健吾（幾地）
 佳作 東山 綾（宮津市）
 佳作 塩見 純平（上田）
 佳作 大木 愛結（京丹後市）
- 【小学校低学年の部】**
 特選 牧井 美海（立町）
 入選 藤田 小瑚（算所）
 入選 松田 健吾（幾地）
 佳作 東山 綾（宮津市）
 佳作 塩見 純平（上田）
 佳作 大木 愛結（京丹後市）
- 【小学校高学年の部】**
 特選 松田はるな（幾地）
 特選 山本 昇汰（幾地）
 入選 塩見 璃子（上山田）
 入選 豊田 尚岐（大阪府）
 佳作 竹内 結菜（城陽市）
 佳作 渡邊 憂空（舞鶴市）
- ひまわり写生会 入賞作品展**
 ● 11月14日～12月2日
 野田川わくわくばる
 ※月曜日は休館です
 ● 12月5日～12月24日
 与謝野町観光協会

第一回 平成Buson俳句大賞

与謝野町内の小・中・高等学校では俳句教室を実施してきました。その成果発表の場として、町内の子どもたちを対象に1人1句で俳句を募集したところ、1148句が集まりました。



「平成Buson俳句大賞」受賞者の皆さん

●茨木和生賞
 乳癌で逝った彼女。病と闘う日々を精一杯大切に生きていた。
 探梅や時間を深く歩く人
 田村久美子（兵庫県）

●大石悦子賞
 嫁がせた子の新居に招かれて
 もてなしの麻座布団の固さかな
 西田小夜子（大阪府）

- 平成Buson大賞
 かみなりが
 そらにおおきなひび入れた
 西原凜（与謝小学校3年）
- 与謝野町長賞
 あさがおの
 つるがでてきたうれしいな
 伴海ひより（三河内小学校1年）
- 与謝野町議会議員賞
 楽しみを八道雲がふくらまず
 藤田美紀（加悦谷高等学校1年）
- 与謝野町教育委員会教育長賞
 背を丸め素足の手入れ夏祭り
 吉田和紗（江陽中学校2年）
- 与謝野町文化協会会長賞
 風がふき
 線香花火のじやまをする
 石橋深太（与謝小学校4年）
- 天野逸風子賞
 大江山五峰そらって夏の色
 山本優真（加悦中学校2年）
- 白数宏子賞
 その日焼けグラウンドの空思い出す
 小西裕哉（加悦谷高等学校1年）
- 千賀孝郎賞
 まん月が
 空にばかんとうかんぞる
 池田望実（石川小学校3年）
- 南つみを賞
 風鈴が何か必死に伝えている
 矢野愛穂（加悦中学校2年）

**ふるさと納税
お礼申し上げます**

いただいたご寄付は目的に沿って役立てさせていただきます。

■ご寄付いただいた皆様

西村裕さん(東京都) 240,000円
匿名(兵庫県) 100,000円
匿名(京都府) 50,000円
匿名(京都府) 50,000円
匿名(京都府) 50,000円
※10月25日現在

与謝野町役場
☎ 46-3001 (代表)

岩滝地域振興課
☎ 46-3002
総務課
☎ 46-3003
☎ 46-3004(消防安全係)
企画財政課
☎ 46-3084
☎ 46-3085(情報システム係)
建設課
☎ 46-3267
商工観光課
☎ 46-3269
会計室
☎ 46-3007

野田川庁舎
☎ 44-2081 (代表)

野田川地域振興課
☎ 44-2082
住民環境課
☎ 44-2083
税務課
☎ 44-2084
水道課
☎ 44-2085
下水道課
☎ 44-2086

加悦庁舎
☎ 43-1511 (代表)

加悦地域振興課
☎ 43-1512
福祉課
☎ 43-1513
保健課
☎ 43-1514
農林課
☎ 43-2191
議会事務局
☎ 43-0215
教育委員会 教育総務課
☎ 43-2192
教育委員会 教育推進課
☎ 43-2193

交通安全に取り組んでいます
与謝野町交通安全対策委員会

子どもたちの安全を守ります

与謝野町交通安全対策委員会では幼児の交通安全教育に重点的に取り組んでいます。

町内の幼稚園・保育所で、保護者会等と連携して、年間3回ほど親子交通安全教室を開催するなど、宮津警察署の指導のもと、各地域の交通安全対策委員が活動しています。



桑飼保育園での親子交通安全教室



危険箇所の現地調査を行っています

**交通安全
道路パトロール**

各区、小学校、幼稚園、保育所等から交通危険箇所の改善要望を受け、宮津警察署、京都府等の関係者と合同で、7月23日に交通安全道路パトロールを実施し、危険箇所の改善方法などについて協議しました。

9 月入札結果 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
9/7	明石香河線改良(その13)工事	明石	13者	(株)山添電気	5,170	4,331	4,331	83.7	H24/9/20 ~10/31
9/7	統合簡水加悦上水道新温江高区配水施設用地造成工事	温江	4者	石本建設(株)	15,391	13,085	13,085	85.0	H24/9/20 ~H25/2/22
9/7	嘉久屋橋側道橋整備工事(その2)	上山田	3者	砂後建設(株)	20,436	17,131	17,131	83.8	H24/9/20 ~H25/1/31
9/7	男山第1水源浚渫工事	男山	5者	(株)山添電気	25,530	22,196	22,196	86.9	H24/9/20 ~H25/2/25
9/7	B線改良工事(1工区)	加悦	5者	砂後建設(株)	27,530	22,798	22,798	82.8	H24/9/20 ~12/28
9/7	石川地区面整備①工事	石川	5者	安田建設(株)	33,716	28,541	28,541	84.6	H24/9/20 ~H25/1/31
9/7	下水道関連舗装本復旧⑤工事	滝	5者	國本工業(株)	14,404	12,068	12,068	83.7	H24/9/20 ~11/30
9/7	下水道関連舗装本復旧④工事	与謝	5者	國本工業(株)	15,981	13,399	13,399	83.8	H24/9/20 ~11/30
9/7	統合簡水加悦上水道加悦配水管布設工事	加悦	6者	(株)三野工務店	4,022	3,399	3,399	84.5	H24/9/14 ~10/31
9/7	統合簡水加悦上水道導送水管布設(その2)工事	算所他	8者	(株)アイフル	7,022	5,955	5,955	84.8	H24/9/20 ~11/30
9/7	岩屋・石川浄水場ろ過砂補充工事	岩屋他	8者	(株)杉建	7,233	6,130	6,130	84.7	H24/9/13 ~H25/1/18
9/7	統合簡水加悦上水道取水施設(電気計装設備その2)工事	温江	3者	桐田機工(株)	21,724	18,791	18,791	86.4	H24/9/15 ~11/30
9/7	明石川測量設計業務委託	明石	12者	(株)京都インクス	6,145	-	3,990	64.9	H24/9/19 ~H25/3/29

人権に関することはお気軽にご相談ください
人権擁護委員

10月1日付けで人権擁護委員に廣野美知子さん(弓木)が再委嘱、瀬堂久雄さん(石川)、植松伸八さん(弓木)、増田明美さん(三河内)が新たに委嘱されました。

人権擁護委員とは、地域で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していく法務大臣が委嘱した民間のボランティアです。いじめ、差別、セクハラ、DVその他人権に関する問題でお悩みの方は身近な人権擁護委員や法務局



増田明美さん 植松伸八さん 瀬堂久雄さん

この度、吉岡栄喜さん(三河内)と半海雅代さん(立町)に法務大臣感謝状が贈られました。2人は人権擁護委員として平成15年から平成24年9月までの3期9年の長きにわたり人権擁護委員を務め、人権意識の高揚ならびに人権擁護行政に尽力されました。その功績が認められ、感謝状が贈られることとなりました。

法務大臣感謝状

この度、吉岡栄喜さん(三河内)と半海雅代さん(立町)に法務大臣感謝状が贈られました。2人は人権擁護委員として平成15年から平成24年9月までの3期9年の長きにわたり人権擁護委員を務め、人権意識の高揚ならびに人権擁護行政に尽力されました。その功績が認められ、感謝状が贈られることとなりました。

●電話番号
☎ 0570-070-810
(テレビヤル 全国共通)

●期間中相談時間
【平日】午前8時30分~午後7時
【土日】午前10時~午後5時
※通常は、平日午前8時30分から午後5時15分のみ。

お気軽にご相談ください。
11月12日から18日は全国一斉「女性の権利ホットライン」(電話相談)強化週間です。女性をめぐる人権問題について、人権擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

**宝くじの助成金で整備しました
公民館備品整備** 企画財政課 ☎ 46-3084



地域コミュニティ活動の発展を目的に、財団法人自治総合センターの自治宝くじ受託事業収入を財源とするコミュニティ助成金を受け、与謝区に公民館空調設備(写真上)と祭事用品(写真下)等が整備されました。宝くじ助成事業は、皆さんが購入された宝くじを財源として、コミュニティの健全な発展を支援しています。

今月の納期	夜間納税窓口	滞納税相談窓口
11/30(金)まで 国民健康保険税 第6期 介護保険料 第6期	11/28(水)・29(木)・30(金) いずれも午後8時まで 野田川庁舎(税務課) ※納付書をご持参ください	※納期を超えた町税の納付相談窓口 京都府税機構 丹後地方事務所 京丹後市役所 大宮庁舎3階 ☎ 0772-68-1041

職員人事異動

10月1日付の町職員人事異動をお知らせします(括弧内は前所属)。

【福祉課】
社会福祉士 小山 佳子(福祉課主事補)

【税務課】
主事 鎌田あいさ(税務課主事補)

【加悦地域振興課】
主事 秦 弘記(加悦地域振興課主事補)

【総務課】
主事 高尾 健志(総務課主事補)

【農林課】
主事 荒木 拓哉(農林課主事補)

【山田保育所】
保育士 古橋 夏希(山田保育所主事補)

【市場保育所】
保育士 木村 杏美(市場保育所主事補)

【桑飼保育園】
保育士 和田佳那子(桑飼保育園主事補)

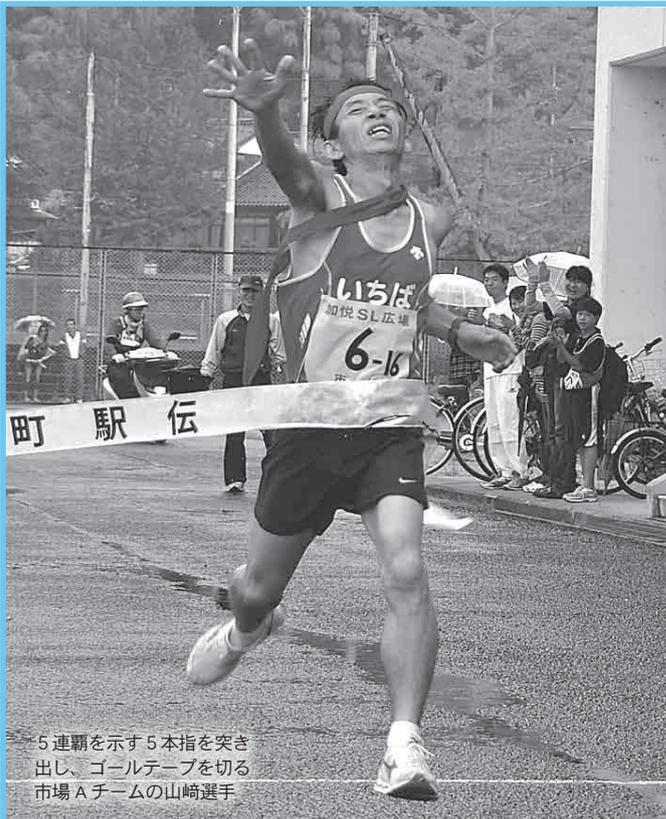
町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ
(敬称略)

おめでとう
ございます
(敬称略)

まちのうごき
平成24年9月末現在
人口 24,063人(+12)
男 11,409人(-9)
女 12,654人(+21)
世帯数 9,185戸(+14)
※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、9月16日から10月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。



5連覇を示す5本指を突き出し、ゴールテープを切る市場Aチームの山崎選手

市場チームが大会5連覇！

連覇が続く市場チーム。今年のレースでも2区で早くもトップに立つと、そのまま順位を譲らず、ゴールしました。2位以下のチームを大きく引き離して、強く雨が降り、コンディションが良くないなかでも大会新記録を樹立するなど、圧倒的な強さを見せました。

2位には加悦Aチーム、3位には昨年に続いて山田チームが輝きました。



1. 7位でゴールテープを切る三河内チーム 2. 競り合う桑飼チームと加悦Bチームが同時にたすきリレー 3. 加悦Aチームのたすきリレー 5. 降りしきる雨の中での与謝Aチームのたすきリレー 5. ゴールテープを切り、安どの表情を見せる選手 6. 中継地点を目前にラストスパート！ 7. 石川チーム懸命のたすきリレー 8. 走り終え、コース脇に倒れこむ選手

PHOTO TOPICS

第5回 与謝野町駅伝競走大会

沿道の声援を背に、192人のランナーが与謝野路を駆け抜ける。

降りしきる雨のなかでの開催となった今年の町内一周駅伝。10月7日、石川小学校をスタート、岩滝体育館前をゴールとする町内周回コース総距離26.8km、16区間で行われました。

今年も昨年と同じく町内の全小学校区から12チーム(市場・加悦・与謝は各2チーム)が参加。沿道の声援を背に受けながら、総勢192人のランナーが懸命にたすきをつなぎ、ゴールを目指しました。



5連覇を果たし、笑顔の市場チームの皆さん

●チーム順位

- 優勝 市場A 新
- 2位 加悦A
- 3位 山田
- 4位 与謝A
- 5位 市場B
- 6位 岩滝
- 7位 三河内
- 8位 岩屋
- 9位 桑飼
- 10位 石川
- オープン 与謝B
- オープン 加悦B

●区間賞 (敬称略)

- 1区 亀井 祐貴 (三河内)
- 2区 堀井 祥平 (市場A)
- 3区 山本 泰典 (加悦A)
- 4区 大江 悠美 (加悦A) 新
- 5区 小山 仁士 (市場A) 新
- 6区 佐々木健心 (市場A)
- 7区 平井 琴加 (市場A)
- 8区 久木崎太郎 (桑飼)
- 9区 藪内 英生 (岩屋)
- 10区 白敷 正文 (山田)
- 11区 堀井 涼太 (市場A)
- 12区 平井 勝 (市場A)
- 13区 田中 心結 (岩滝)
- 14区 橋本 悠斗 (市場A)
- 15区 藤理 勝春 (市場A) 新
- 16区 井上 敦至 (岩滝) 新

記録の詳細は、町体育協会 (☎46-6006) まで。